

BEAUTY DIARY



院長の木村久理子先生は、もともとは内科を専門としていたものの、疲労やストレスからくる肌荒れに悩む女性たちの姿を目のあたりにし、健康と美容に特化したクリニックをつくりたいと銀座コクリコを開院。「社会の中を生きる女性が通いやすいように。と、ダウンタイム（施術後の腫れや赤みなど）のないもの。そして、負担のかからない料金で。」ということをもットーとした施術内容を取り揃えている。

プチ整形といわれる様々な施術は、例えメスを使っていなかったとしても、注射によって内出血を起こしたり、レーザーやラジオ派による腫れや赤みを伴ったりするため、休日の前にしたがる人が多かった。

でも、女性に優しい木村久理子先生の治療なら、仕事の合間や平日でも、気を使うことなく立ち寄れるというわけだ。